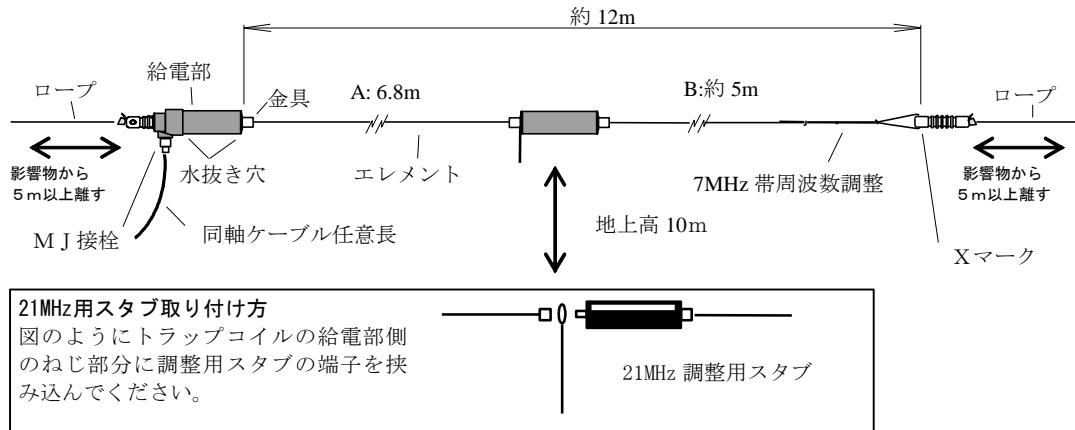


ZA-721H 7/21MHz共用 Zepp type Wire Antenna

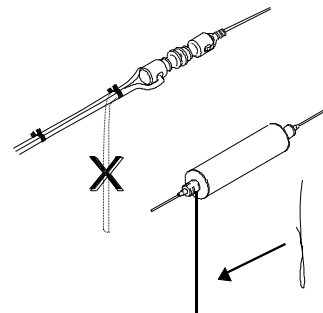
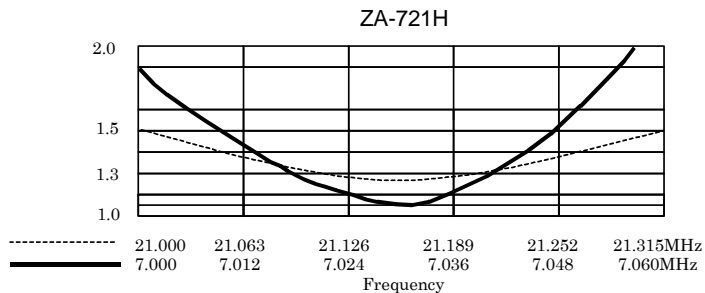
● 特長

- アンテナワイヤーに透明ビニール被覆高張力繊維線入銅燃線を使用しています。扱いやすく折曲げながら調整できます。
- 7MHz帯1/2λ短縮アンテナと21MHz帯フルサイズアンテナを一本のワイヤーアンテナの一端から給電するユニークなアンテナです。
- 高インピーダンスになる給電点を整合回路によりマッチングさせています。同軸ケーブルで直接給電可。
- 水平・垂直・斜めの、いずれかの方法で設置できます。くの字(直角まで)に折曲げても使用可能です。



● 仕様

周波数帯：7MHz/21MHz 耐入力：300W(A1) 600W A3J 入力インピーダンス：50Ω
VSWR：1.5以下 全長：約12m 重量：約1.25kg 接栓：M-J



● 組立要領

組み立ては半田付けなど必要としないので、比較的簡単に行えます。
自己融着テープは、同軸ケーブルを接続した後、接栓の上に巻いてください。

● 調整要領

出荷時に調整していますが、再調整が必要な場合は下記の要領でおこなってください。

アンテナを実際使用する状態に展張し、影響物(建物の壁・屋根・立木・マスト・タワー・電線等)から使用波長の1/8λ以上離して下さい。接近していると同調点を掴みにくくなります。まずエレメントのXマークでの同調周波数を確認して下さい。調整の際は低出力で短時間で行ってください。

アンテナ本体を調整せずにアンテナチューナーを用いて見かけ上のVSWRだけで調整してしまいますと、場合によっては低い出力でもアンテナを破損させる可能性があります。ご面倒でもアンテナを調整してください。

1. 7MHz帯の調整

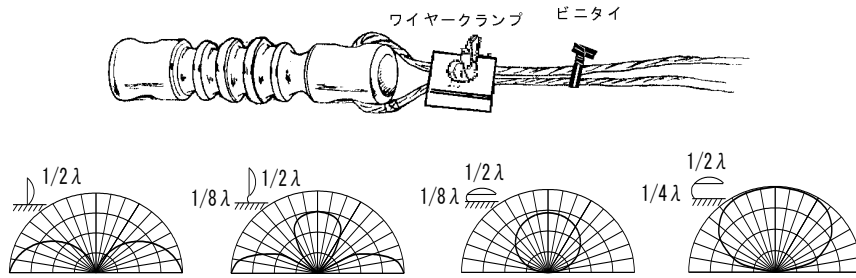
7MHz帯の調整はBエレメントの先端の折り返す位置で行います。20cmで約55KHz移動します。この時、折り返しは垂らさずにエレメントに沿わせてください。

2. 21MHz帯の調整

21MHz帯の調整はスタブの長さで行います。10cmで約40KHz移動します。同調点を見失わないように徐々に動かして目的の周波数に近づけていきます。高い方に同調させるにはスタブを短くするのですが切らずにU字に折曲げ、折り返しはスタブに巻き付けてください。

● 調整が完了したら

調整が完了し、所定の位置にエレメントを10~20kgのテンションで張った場合ビニタイだけでは、ずれてきますのでワイヤークランプを使用して容易にずれないようにして下さい。折り返したエレメントは垂らさずビニタイで縛ります。ワイヤークランプに換えてケーブルクランプ(市販品)を利用することもできます。



アンテナの地上高の変化による指向性の変化

● 送信出力について

送信中は、過大な高周波電圧が給電部にかかります。耐入力許容値ぎりぎりでの運用は、給電部焼損させやすくします。壊れた給電部は、修理不能となる可能性も高いので、パワーを抑えた運用をおすすめいたします。

注) SSB運用中アンテナのVSWRをチェックする為、CWまたはFMモードに切替えるときはオーバーパワーにならないよう、気を付けて下さい。

● 防水について

給電部には水抜き穴を施しております。穴は塞がないで下さい。同軸ケーブルの防水の為自己融着テープは接栓部に巻いてください。アンテナエレメントの金具や給電部の上に巻きますと、アンテナの性能に影響を与えます。

● アンテナワイヤーの上手な使い方

このアンテナワイヤーは、透明ビニール被覆撚銅線です。長年の使用に耐えます。しかし、取扱いによっては、その寿命に差が出てきます。末端の防水処理は、アンテナワイヤー先端にシリコンゴム(KE-44RTV 3g 当社在庫あり)の塗布あるいは、自己融着テープ(30cm巻 当社在庫あり)を巻き付けておけばよいでしょう。またラフな取扱いで立木、地面の石、岩などでビニール表面に著しく傷を付けてしまいますと、その部分からビニールが劣化し、湿気を吸い込み、錆、変色の原因となります。経年変化等で、錆、変色した場合、アンテナワイヤーをお取替え下さい。

● 給電部について

このアンテナの給電部は、ZA-721H専用の為、アンテナエレメントを7MHzのフルサイズに交換しても、良好なVSWR特性を得られるとは限りません。

● 注意事項

送信時、アンテナは高い高周波電圧を帯びています。アンテナに触ればショック感電の危険があるばかりでなく、たいへん痛みを伴います。決してアンテナに触れたままの状態を送信・受信をしないでください。また、露出されるアンテナエレメントに、人、ペット、小動物が触れないように配慮して下さい。高圧線のそばに設置しないで下さい。アンテナの設置は、周りの安全を確認しながらおこなってください。使用中、振動や揺れ等で各ネジがゆるむ場合があります。ネジはしっかりと締め、ゆるみ止めを施工し、時々点検してください。

仕様及び外観は予告なく変更される事がありますので、ご了承ください。

本書に記載の事項、技術上の資料並びに勧告はすべて弊社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性もしくは、完全性については絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断しそれに伴う責任をすべて負うものとします。耐入力値は気象条件によっては大きく異なる事があります。アンテナの設置には安全に十分配慮して行ってください。

生産管理には万全を期していますが、万が一製品が不良の場合は良品と交換いたしますので、当社または売主にご連絡下さい。

売主及び製造者の義務は不良と証明された製品を取り替えることだけにあり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項もしくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

サガ電子工業株式会社

本社・工場 〒849-0903 佐賀市久保泉町下和泉1958-14 TEL(0952)37-8805 FAX(0952)37-6334